

MITSUMORI

株式会社 三森コーポレーション 2024 冬号

新春ラリアット!!

021

キラリこの1台

■報告者:新井山有恒 ■車名:プリウスα ■型式:DAA-ZVW40

みんもの物語

ホスト:販売一課 伊藤 貴寛
リプレイスマスター

Shall we take a break? 緊急車両が近づいて来た! ドライバーの正しい行動とは

プロレス技の名前:ラリアット
写真のモデル:戸花(ラリアットをくらわせてる方)/門間(ラリアットをくらってる方) フォトグラファー:嵯峨倫寛 編集:(有)レイランド
注)あくまで演出ですのでマネしないでください

Mitsumori's Staff 中古部品マイスター

三森コーポレーションが誇る中古部品に関するプロフェッショナルスタッフをご紹介します

阿部 祐樹 YUUKI ABE

主な業務:販売フロント 勤続年数:23年

趣味・特技・ハマっている事、お勧めスポットなど

趣味で、ドローンを飛ばして遊んでおります。普段から見慣れている場所でも高い位置から眺めると、違う景色が見えて新鮮で楽しいです。GPSを利用して、一定の場所で停止してホバリングができ(少々風でも留まっています)バッテリーが残り少なくなると、最初に離陸した場所に自動で戻ってきてくれる機能もあるので、操縦することに関して難しくなく、障害物にだけぶつからないように注意すれば簡単に(と言っても練習は必要ですけどね)飛行させることができます。

ところが、最近法律が変わってしまい、ドローンを飛ばせる場所が少なくなっていました。また、周りの目が気になり少し飛ばすこと自体が億劫に感じてしまいます。

ならば!ということで、新たに導入したのが、ドローンシミュレーターです。【ベロシドローン】こちらは、実機ではなくパソコンにアプリをダウンロードして行うゲームみたいなものです。

パソコンの画面を見ながら操作しますが、使用するコントローラーは、ドローン用のプロポ(ラジコンのプロポと同じものです。)を使います。とても繊細にプロポのステックを操作しなければ、コースを周回することは愚か、ただ空中にとどまることも難しく、普通に飛ばせるようになるまではしばらくの間、練習が必要です。コースが沢山あり、家の中や、工場内、大きなスタジアム、屋外などに作られたコースなど選択肢がたくさんあります。

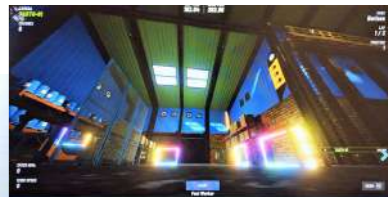
今後やってみたいことは、実機のドローンで、自宅の中を1階の各部屋をまわり2階のベランダから外に出るという動画を撮ることです。以上、今私がハマっていることでした~



今の仕事について、仕事で気を付けている事

フロント業務ということで、お客様と電話でお話することが多いので、笑顔でテンション高く心を掛けています。(笑顔は見えませんが)

お問合せを頂く電話では、車台番号など聞き間違いがないように気を付けています。車台番号がひとつ違うだけで、まったく違う車両になってしまいますので、特に気を付けております。



愛車と選んだ理由、気に入っている点

エブリイ(DA17V)を所有しております。私にとっては、全てが丁度よい車、自分の生活スタイルに合う車です。



<お気に入りポイント>

- ・バンなので荷室が広い/車内で足を伸ばして寝ることができます
- ・意外と燃費が良い/夏場の通勤で、燃費がリッター16~17km位走ります
- ・維持費が安い/自動車税¥5,000です!!エンジンオイルも2.7ℓと入る量が少ないので安上りでタイヤも安い
- ・運転が楽しい/私の車は、走りの5速マニュアル!しかもターボ付き!!乗っていて操作が楽しいです。以上、私の愛車の紹介でした

お客様へ

弊社には、業界で最長保証の【完全保証パック】がございます。安心してご使用頂ける品質とサービスで対応いたしますので是非、お問合せをお待ちしております。



自動車リサイクル部品の供給で地球温暖化に貢献する

Green Point Club

2023年1月~11月までの11ヶ月間で弊社が販売した自動車中古部品・リビルト部品のCO2削減量は**1,253,398kg (1.253t)**の削減でした。
杉木に換算すると**89,528本**でした。

※杉の木1本で年間約14kgのCo2吸収量(出典:環境省/林野庁)

※Co2削減データはグリーンポイントシステムにより算出しました。

日本自動車リサイクル部品協議会と早稲田大学環境総合研究センターの共同で、自動車リサイクル部品の活用が新品部品に比べて環境負荷削減効果がどの程度あるか、環境負荷の差をCO2削減効果として換算・数値化する「グリーンポイントシステム」を開発しました。これにより1点1点の部品に対して新品を使用する場合とリサイクル部品を使用する場合を比較し、その差を「CO2削減貢献ポイント」として数値が見えるようになりました。

弊社は、一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会及び、グリーンポイントクラブに加盟しているリサイクル団体【SPN】の正規会員です。 参照:<https://www.japra.gr.jp/>



Mitsumori Corporation

株式会社 三森コーポレーション

〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切3丁目2番24号
部品のお問合せ: TEL 022-255-6564 FAX 022-396-1008
URL <http://www.3mori.co.jp>



■報告者：新井山有恒
■車名：プリウスα
■型式：DAA-ZVW40

この車の思い出

東日本震災があった年の 2011年に発売されました。

皆さんこんにちは！
今回私がご紹介する車は、今の愛車「プリウスα」です。

この車はZVW30のプリウスと同じプラットフォームを使用し、基本メカニズムはそのままに、ホイールベースやトレッドの延長、重量増に伴うサスペンションの変更などを行い、東日本震災があった年の2011年に発売されました。海外では「プリウスV」「プリウス+」「グランドプリウス」などとも呼ばれているようです。ダイハツへOEMされ「メビウス」という名前でも販売されていました。

2014年11月に1度だけマイナーチェンジが実施され、ヘッドランプやバンパーなどが変更されましたが、その後細かな装備変更やGS仕様などの追加があったものの、フルモデルチェンジすることなく、2021年3月に生産終了となりました。…なんでだろう？

個人的に気に入ってる車なのでZVW70とかの型式で新型αが出て欲しかったな〜って思っています。…残念!!

ちなみに私のαはH24年式、初期型ZVW40で3列7人乗り、グレードG、カラーは『クリアストームメタリック』です。約4年前に4万キロの中古車で購入しました。これまで5台の車を乗り継いできましたが、プリウスαを選んだ決め手は大きく3つ！

- ①ハイブリッド車 ②7人乗り ③全高が低い の3つです。

まずポイント①やはりこのご時世、燃費は大きなポイントですよ〜ちなみにプリウスαの燃費はカタログ値で約26km!!実走行だと平均で約19km、冬場でも約16kmとチョー低燃費!!さすがに最近ハイブリッド車が増えてるので、そんなにビックリしなくなりましたが、以前はステップワゴンRF7(ハイブリッドじゃないし2.4Lだし、そもそも比較する車が間違っていますけどねw)に乗っていたので、それに比べればガソリン代を大幅に節約することができ家計には大助かりです!!

ハイブリッドは新車で購入すると同グレード位のガソリンモデルと比べ割高

分を取り返せない、というような噂もありますが、値が下がった中古で購入したので削減効果はとて大きいと感じています。

おとなしく走れば私の実家がある青森県八戸市を往復(約600km超)できるくらいの航続距離表示には最初驚きました。

ポイント②プリウスαには5人乗りと7人乗りがあります。

正直、7人乗りの3列目は大人が乗車して長時間は厳しいスペースです。でも、いざというときに7人乗れるのはバリエーション的にはありだと思いついて、7人乗りを選択しました。小学校低学年の息子にはちょうどいい秘密基地のような空間のようです。主に日常使いでは3列目は倒して使用し、休日は少年野球の子供たちを乗せ、さらに荷物もしっかり積めるのでとっても便利です。

7人乗りは他にも特徴があり、HVバッテリーが1列目のセンターコンソール下部に搭載されています。そのせいでセンターコンソールも浅いですし、運転席・助手席は完全に独立した空間で小柄な私にはちょうど良いです！

以前乗っていたステップワゴンは対照的に開放感が強すぎて、初めて乗った時はソワソワして落ち着かない感覚がありました。

ポイント③全高は完全に個人的な見た目の好みですが、実際高速走行時でもふらつきも無く、さほど風に煽られることもありません。かつ、形状はステーションワゴンですが、1〜2列目の室内高は十分確保されていますので満足しています。

また、この車の色「クリアストームメタリック」は賛否が分かれるのですが、少し水色が強いシルバーメタリックと表現すれば良いでしょうか。この頃のトヨタ車でSAIやプレミオ等にも使われたカラーです。

近所のおじいちゃん達からは「良い色だね」と評判が良いです。角度や天候によっても色味が違うように見えるので(決して事故車で塗装ムラがあるわけではありません)個人的にはかなり気に入っているポイントです。

ちなみにフロントバンパーは、以前擦って修理した時にラジエターグリル周辺を黒に塗装してもらったので、前期ノーマル形状でこの色分けはオリジナルとなっています👉
一つ後悔している点があり、パノラマルーフの装備車を選べばよかった…と今更思っています。

こういう車なので、走りかどうかとは書けませんが、今まで乗ってきた車の中ではトータル的にベストな車だと思っています。車格、車重があるが故の安定感。1.8Lエンジン+ターターにより必要な時に十分な加速。市街地でのEVモード走行時の静粛さ。どれをとっても満足のレベルで、長距離を走ってもあまり疲れを感じません。

若い頃は、車高下げたいな〜、マフラー替えたいな〜などカスタム願望が尽きることはありませんでしたが、子供が生まれ生活環境の変化とともに、車に求めるものも変わって



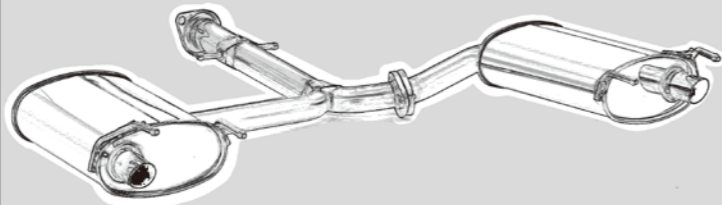
きました。長期休暇の際は家族と一緒に実家に帰省するのに合わせて、東北の各地をプリウスαで回ることを楽しみにしています。日本海コース、内陸縦断コース、太平洋コース等々、毎回コースを変えて各地の美味しいものを食べ、行く先々の観光地を巡っています。直近は本州最北端の大間崎を目標予定中です。

子供達もまだまだ一緒に行動してくれるので、これからもプリウスαで沢山ドライブして思い出を残したいと思っています。

こんにちは
販売課の伊藤です

今回ご紹介するのは
リプレイスマフラーの
新しいラインナップです

そこで
その穴の開いた部分の
パイプやフランジ
ステーなどを新たに制作し
サビでダメな部分を切除し



新たに制作した部材を
溶接したものが
リプレイスマフラーです

更に最後には
錆止め塗装を施し完成!

リプレイスマフラー?
今さら?

って思った方も
いらつしやると思うので
簡単に説明します

雪が降る地域は
氷雪を解かすため
融雪剤を道路に散布します



しかし
融雪剤は塩カルで出来ているので
金属にサビが発生しやすくなります

そのまま廃棄したら
ただのゴミですが
車のマフラーだって
工夫すれば
再利用出来るんです!

しかも
純正新品定価より
かなりリーズナブルに
ご提供できます!

実際マフラーを交換する理由は
「サビで穴が開いたから」が
ダントツに多いのですが

最近の車は触媒とマフラーが
一体のタイプが多く
新品価格で10万円前後
高いものだと20万円くらい
するものもあります



さすがに何年も乗った
車のマフラーに
10万、20万は……って思いますよね

保証も1年間
又は20,000kmに
設定してあり安心です

まずは
お気軽にご相談ください!



と、ひと息いかがですか？ Shall we take a break?

～3分で読める休憩コラム～

緊急車両が近づいて来た！ドライバーの正しい行動とは

「運転中に救急車のサイレンが聞こえてきた！道を譲るのが最優先と習ったけど、正しい行動はどうだったっけ…？」と、とっさの行動に迷われた経験、あるのではないのでしょうか。緊急車両とは、人命救助や火災・事故対応など、急を要する事態に利用される自動車のこと。救急車やパトカー、消防車だけでなく、血液運搬車やレッカー車など複数種の車がありますが、緊急走行中は「赤色の警光灯」をつけて「サイレン」を鳴らすことが義務付けられており、この要素を満たしていればそれは緊急車両です。今回は、緊急車両が近づいて来たときの対処のポイントについてご紹介します。

①交差点付近では、交差点を避けて、道路の左側に停車。一方通行で左側に停車すると緊急車両の妨げになる場合は右側に停車。

②それ以外の場所では道路の左側に寄って進路を譲る。(停止しなくてもよい)

道路交通法第40条（緊急自動車の優先）を要約すると、上記のような規定です。この2点を前提として、知っておきたいポイントは下記の通り。

・急ブレーキをかけない

道を譲るために車を寄せる際は、ルームミラーで後方の様子を確認し、慎重に徐行・停車をしましょう。

・渋滞時は二車線道路の中央を空ける

市街地では左に寄せるのが基本ですが、渋滞時は走行車線も追越し車線も車がたくさん走っています。左車線を走っているならば左へ、右車線を走っている場合は右へ寄せ、緊急車両が車線と車線の中央を走れるように工夫しましょう。

・高速道路では左側車線へ移動する

高速道路では、急に停車したり無理に速度を落とすと危険です。そのため、緊急車両に右側の追い越し車線を譲り、ほかの車は左側の走行車線へ移動しましょう。渋滞中は、やむを得ず緊急車両が路肩を走行する場合がありますので、妨げにならないよう周りの状況を見ての協力が重要です。

・緊急車両に道を譲るときのハザードランプは、法律では決まっていない

「道を譲ってもらったときの“ありがとう”のハザード」のように、実はルールではなく慣例で行われているもの。つけなくても罰則はありませんし、本来の使い方ではありません。一方で、「緊急車両に気づいている車ということが分かるので、安心して横を通り抜ける」という救急隊の声もSNSに寄せられています。緊急車両はもちろん、周囲の車との意思疎通や協力が必要なシーンにおいては、ハザードランプで意思を示すのも大切な行動のひとつと言えるかもしれませんね。

正しいルールを知ることで、とっさのときに落ち着いた行動をしたいですね。

上記の記事は、自動車業界専門コンサルティング会社「株式会社チームエル」様のご協力によりご提供いただいています

